

令和7年度 第75回三重県高等学校総合体育大会 兼 全国・東海高校総体予選大会 サッカー競技（女子） 要項

主 催 三重県高等学校体育連盟、（一社）三重県サッカー協会

共 催 三重県教育委員会

後 援 （公財）三重県スポーツ協会

主 管 三重県高等学校体育連盟サッカー専門部（女子委員会）、（一社）三重県サッカー協会（女子委員会）

1 期日 1次リーグ 2025年5月11日（日）、18日（日）、24日（土）
予備日 2025年5月25日（日）
準決勝 2025年5月30日（金）
3 決 2025年5月31日（土）
決勝 2025年6月1日（日）

2 会場 1次リーグ 県内各高校
準決勝 松阪市総合運動公園
3 決 三重交通Gスポーツの杜鈴鹿（第3G）
決勝 三重交通Gスポーツの杜鈴鹿（メイン）
予備日 未定

3 参加資格 ① 2025年度日本サッカー協会に加盟登録された高等学校チームで、当該団体に登録された生徒であること。
② 選手は、平成18（2006年）年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技3回までとし同一学年での出場は1回限りとする。（「出場」とは登録やエントリーではなく、試合への出場回数を指し、専門部が責任を持って調整・確認する）
③ チーム編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
④ ア）転校後6か月未満のものは参加を認めない。ただし、一家転住等やむを得ない場合は、都道府県高体連会長の許可があればこの限りではない。
イ）高体連加盟チームに所属していた選手は他校において6か月間は出場できない。
ウ）転校の有無にかかわらず、他の連盟から高体連加盟チームに移籍する場合は上記アに準ずるものとする。ただし、規定ウの適用は当該年度内に限るものとする。
⑤ 選手は、当該学校長の参加承諾を必要とする。
⑥ 引率者は、大会派遣期間中の生徒の引率責任（指導、法的責任）を負う。

4 参加申込み 別紙申込用紙に記入の上、登録選手証一覧と一緒に事務局（三重高校 田中）までメールで提出すること。
締切を5月2日（金）とし、原本は校長印を押印のうえ、郵送又は試合当日までに提出すること。
FAX：（0598）29 - 6944 E-mail：si-tanaka@mie-mie-h.ed.jp

5 競技方法 〈1次リーグ〉
① リーグ戦（新人大会の結果による2グループ）を行い、上位2チームが県総体に進出する。
② 試合時間は70分とする。（延長、PK方式は行わない）
③ 勝ち点は次のとおりとする。 勝ち：3 、 負け：0 、 引き分け：1
④ 勝ち点が同じ場合、次の1）～4）の優先順位で上位チームを決定する。
1）得失点差の多い方を上位とする。 2）総得点の多い方を上位とする。
3）当該チームの勝者を上位とする。 4）抽選による。
〈決勝トーナメント〉
① 4チームによるトーナメント方式による。3位決定戦は行う。
② 試合時間は70分とし、勝敗の決しない場合は、20分間の延長戦を行う。尚、決しない場合はPK方式により次回戦進出チームを決定する。
③ 決勝戦についても上記同様とする。3位決定戦においては、勝敗の決しない場合はPK方式により、順位を決定する。

6 競技規定 ① 2024-2025年日本サッカー協会制定の『競技規則』による。
② 大会への選手登録は25名以下とする。
③ 各試合の登録は20名以下とし、最大9名を交代要員として登録でき、登録された交代要員の中から、5名まで交代が認められる。
④ 準決勝・決勝について、70分間の交代回数は各チーム最大3回とする。ただし、1回の交代で複数人の交代をすることは可能で、ハーフタイムでの選手交代は交代回数として数えない。
⑤ 延長戦が行われる場合、さらに1名かつ1回の交代を行うことができる。ただし、延長戦開始前およびハーフタイムの交代は交代回数に含まれない
⑥ 準決勝以降の各試合において、「脳振盪による交代（再出場なし）の追加」を採用する。
「脳振盪による交代」は各チーム1人のみに適用される。この交代を採用する場合、相手チームは1人の「追加の交代要員」を使うことができるようになり、1回の「追加の交代」の機会を得る。なお、この追加の交代回数は、「追加の交代要員」のためにのみ使うことができ、「通常の交代要員」には使うことができない。

- 7 懲罰
- ①

本大会は、三重県サッカー協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。なお、規律委員会は、専門部委員長、女子委員長、女子副委員長、女子審判委員長で構成する。
- ②

本大会期間中に警告を2回受けた選手は次の1試合に出場することができない。1次リーグ終了時点で、累積の警告は消滅するものとする。
- ③

本大会中において、退場を命ぜられた者は、次の1試合は出場することができない。それ以降の処置については、大会規律委員会において処置を決定する。

- 8 組合せ
- 〈1次リーグ〉

① 前年度新人大大会の結果に基づき、次のとおりとする。

新人大大会の優勝校はA 1 に、準優勝校はB 1 に、3位校（2校）は抽選でA 2 又はB 2 に入る。

Aグループ	A 1	A 2	A 3	A 4
Bグループ	B 1	B 2	B 3	B 4

〈決勝トーナメント〉

A 1 位

B 2 位

A 2 位

B 1 位

① Aグループ1位校、Bグループ1位校は上記のとおりとする。

② 2位校は準決勝のみ同一グループの1位校と対戦しない。

- 9 表彰
- 優勝から5位までを表彰する。

- 10 選手の用具
- ① 本競技会に登録した正・副2組のユニフォーム（シャツ、ショーツ及びソックス）を試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。

② 正・副の2色については明確に異なる色とする。

③ 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち合いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。

④ 前項の場合、主審は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。

⑤ ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。

⑥ アンダーシャツの色はユニフォームシャツに使用されている色のものを着用する。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。

⑦ アンダーショーツおよびタイツの色はユニフォームショーツに使用されている色のものを着用する。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。

⑧ キャプテンはアームバンド（いわゆるキャプテンマーク）を着用しなければならない。アームバンドの色（単色でなくても良い）やデザインについては問わないが、柔らかく軽い素材でできているものに限る。

- 11 その他
- ① 大会においては、各チームでKICKOFFから出力される「選手証」や「登録選手一覧」をプリントアウトし、紙媒体で登録選手確認ができるように準備する。

② 雨天決行とする。（ただし、朝6：00の段階で暴風警報・暴風雪警報・特別警報・地震警戒宣言が発令されている場合は、競技は中止とする。その後警報・警戒宣言が解除されて場合、大会役員、引率職員および関係者と開催について協議する。）

③ 優勝校は東海高校総体への出場権を獲得する。

④ 大会参加費 1チームにつき2000円

⑤ 決勝戦当日の会場設営および運営補助は、決勝進出以外のチームが率先して行う。